# あましんの「これから」

あましんは、地域やお取引先の新たな価値を創造することで、 持続可能な社会の実現、地域活性化に努めています。

#### あましんの経営資源・基盤

#### あましんのビジネスモデル・事業活動

#### 財務資本

- 健全な財務・収益基盤
- ●充実した自己資本
- 健全な貸出資産
- ●高度なリスク管理

#### 人的資本

- ●多様な人材
- ●長い歴史と経験で培った 高い専門性とノウハウ

#### 社会関係資本

- ●お客さまとの豊富な接点
- 地域に密着した店舗ネットワーク
- ●高い取引シェア

#### 知的資本

- 地域社会に貢献する姿勢と実践
- ●事業性評価を通じた 多様なソリューションの提供
- ●グループ一体の総合力

顧客基盤、人材、 財務基盤、営業基盤



軸とした営業力の強化



社会づくりの取り組み促進

経営の基本方針 Top Message あましんの価値創造 あましんのサステナビリティ あましんの経営体制

コンサルティング機能の発揮と地域貢献活動を起点とした「あましんの持続可能なビジネスモデル」に、 新たな時代に求められる地域金融機関としての取り組みを加え、すべてのステークホルダーに喜びと感動を提供し、 「ともに成長」することをめざしています。

# ともに成長

#### めざす姿実現のために

あましんのめざす姿



すべての ステークホルダーに 喜びと感動を提供する <あましん>



経営課題の解決、企業価値の向上 安定的な資産形成



地域経済の持続的発展脱炭素などの環境保全



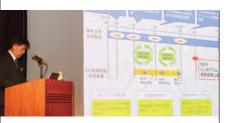
能力を最大限に発揮でき、働きがいのある職場 多様な働き方とワーク・ライフ・バランスを実現



# The Past Year's Efforts

あましんの1年間の取り組みをお伝えします。

当金庫は、創業以来「地域社会への貢献」を経営の基本方針に掲げ、地域経済の活性化と持続的発展、魅力ある地域社会 づくり、環境保全の永続的な取り組みなど、地域社会の発展を常に考えた事業活動に取り組んでいます。



神戸大学とESGの 共同研究成果発表· シンポジウムを開催

「有料職業紹介事業 | の 許可取得

「あまちゃん・しんちゃん 子ども食堂 オープン



あまがさき産業フェア2023

あましん リ・バース60 (住宅融資保険付)の 取扱開始

> 住宅ローン情報サイト 「スゴ速」との サービス連携開始

> > 8月

4月

5月

6月

7月

2023

#### 信金初

#### 「海外ビジネス支援パッケージ」への参画

海外展開に取り組む中小企業・小規模事業者への 支援を強化するため、日本政策金融公庫、中小企業基 盤整備機構、日本貿易保険が構築した「海外ビジネス 支援パッケージ」に信用金庫で初めて参画しました。

#### ポリテクセンター2支部と 連携協定締結

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機 構大阪支部および兵庫支部の職業能力開発 促進センター(ポリテクセンター)と「産業人 材育成等に関する連携協定」を締結しました。

### 環境省「ESG地域 金融促進事業 | への採択

環境省が実施する令和5年度「ESG 地域金融促進事業」の支援先機関 として2年連続で採択されました。



### 金融機関初 ITBと「越境EC」に関する 連携開始

地域ならではの地場産品や特産品など 日本の魅力を集めた越境EC支援サービス 「47storey」に関して、金融機関で初めて 株式会社JTBと連携しました。





事業者向けポータルサイト 「あましんビジネスポータル」の 取扱開始



#### 尾浜支店新築オープン

新店舗は、エネルギー消費を削減し環境負荷を減らす省エネルギー性能に優れた建築物として建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)の最高ランク5つ星の評価を受け、「ZEB Ready(ゼブレディ)」認証を取得しています。



# 金融教育プログラムの受講生8,000人突破

地域の未来を担う児童・生徒たちに「金融の知識やお金の大切さ」を学んでもらおうと実施している金融教育プログラムの受講生が8,000人を超えました。

補助金・助成金自動診断サービス 「Jシステム」の取扱開始

第13回「あましんグリーンプレミアム」 授賞式を開催



9月 10月 11月 12月 1月 2月



芦屋市内3ヵ店が兵庫県芦屋警察署と 「特殊詐欺等の犯罪被害の防止に 関する連携協定」を締結 2024

伊丹市内7ヵ店で フードドライブを実施





南海電鉄×あましん 海外IT (CAD) 人材紹介サービス 「Japal」の業務提携開始

IT人材輩出新興国であるネパールに着目した 人材紹介支援ワンストップサービス「Japal」を 提供する南海電気鉄道株式会社と信用金庫 で初めて業務提携を開始しました。

〈あましん〉のSNS

当金庫の取り組みや地域情報など、皆さまのお役に立つ情報を タイムリーに発信していますので、ぜひご覧ください。





Instagram



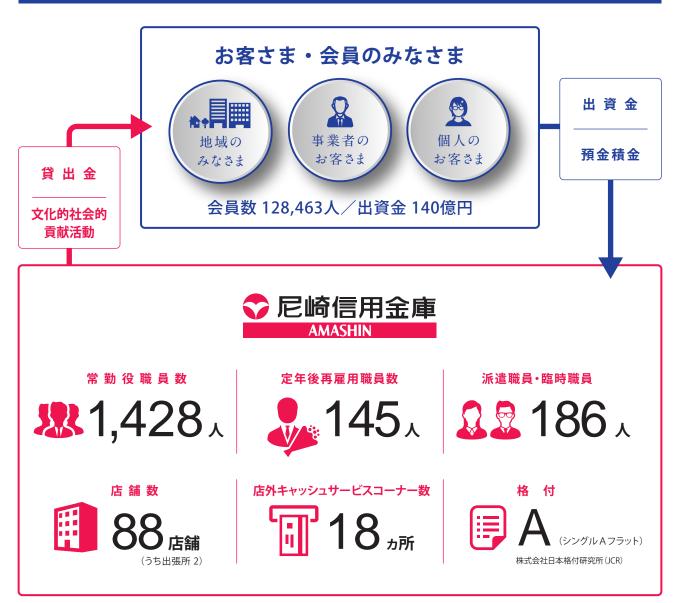
# あましんの「いま」 金融サービスの提供を通じて、これからも 地域経済の持続的発展に貢献してまいります。

## 地域との共存共栄が〈あましん〉の使命です

当金庫は阪神間を中心とする40市4町を事業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となってお互いに助け合い、お互い に発展していくことを目的とする相互扶助の理念のもと「地域との共存共栄」をめざして運営されている協同組織金融機関です。 地元のお客さまからお預かりした大切な資金は地元で資金を必要とするお客さまに融資を行って、事業の繁栄や豊かな暮らし のお手伝いをしています。

今後も当金庫は金融サービスの提供を通じて地域経済の持続的な発展に努めていくことはもちろん、地域住民の一員として 地域貢献活動に取り組み、環境・安全・教育・文化といった幅広い分野で地域の活性化に貢献してまいります。

## 持続可能な社会の実現 地域活性化



(2024年3月31日現在)

## 2023年度の業績ハイライト

Top Message

経常利益

期純利益

### ■損益状況

金融機関を取り巻く収益環境が厳しい中、業務純益48億円、経常利益45億円、当期純利益 35億円を計上しました。

また、金融機関としての本来的な収益力を示すコア業務純益は、58億円と安定した収益基盤を 維持しております。

当金庫は、これからも地域・お客さまの持続的発展や課題解決に貢献し、ともに成長できる 好循環の実現に努めてまいります。

### ■事業の状況を示す指標

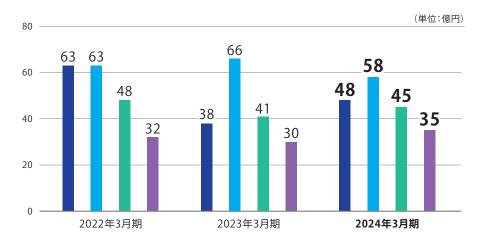
業務純益・コア業務純益・ 経常利益: 当期純利益 の推移

業務純益

コア業務純益

経常利益

当期純利益

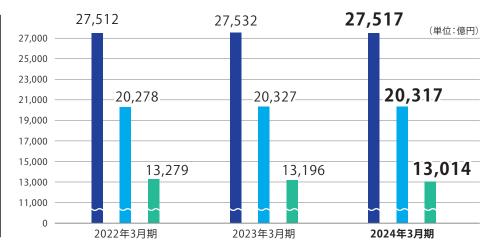


預金積金残高: 個人預金残高: 貸出金残高の推移

預金積金残高

個人預金残高

貸出金残高

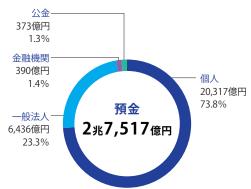


#### 預金積金

預金積金残高は、お客さまのニーズに的確かつタイムリーにお応えする各種商品を揃え、ライフプランに応じたサービスの提供に努めた結果、期末残高は2兆7,517億円となりました。総預金に占める個人預金の割合は73.8%となりました。

また、「がんばれ阪神タイガース定期預金」は 総残高で2,420億円のお預入をいただきました。

#### ■預金の預金者別内訳



#### 貸出金

貸出金残高は、お取引先の経営課題やニーズを的確に把握し、対話を通じた伴走支援に 積極的に取り組みました。

また、小口先数主義を徹底し、事業性評価による 金融仲介機能の発揮に努めました。その結果、 期末残高は1兆3,014億円となりました。

#### ■貸出金の業種別残高内訳



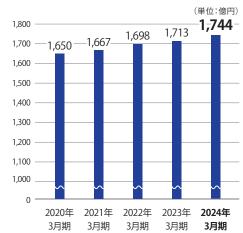
自己資本比率 (国内基準·単体)の 状況 当金庫では、資本の有効活用の観点から、適切なリスク管理のもと、地域のお客さまに対する金融仲介機能の積極的な発揮に努めるとともに、有価証券運用では中長期的な観点に立って期待リターンの高い 国際分散投資を着実に進め、経営の健全性維持と収益力の向上の両立をめざしています。

2023年度は、貸出について、コロナ関連の制度融資の返済が本格化する一方、制度融資以外の事業性 貸出が増加したほか、有価証券運用についても、収益確保に向け国内事業債や株式投信等への投資を増や したため、貸出、有価証券ともにリスクアセットが増加しました。その結果、自己資本比率は、15.95%と前期 末対比で幾分低下しましたが、引き続き国内基準(4%)を大きく上回り、高い健全性を維持しております。

#### ■自己資本比率(単体)の推移



#### ■自己資本額(単体)の推移



Top Message

信用金庫法開示債権 及び

金融再生法開示債権 の保全・引当状況 信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権における不良債権残高は、国内外の不安定な情勢、資源価格の高騰などを受け全国的に倒産事故が増加するなか、コロナ後の回復状況や将来の不確実性を踏まえて保守的に債務者区分を判定した結果、2023年3月末に比べて19億円増加しました。また、不良債権比率は5.80%と前期末より0.22ポイント上昇しました。

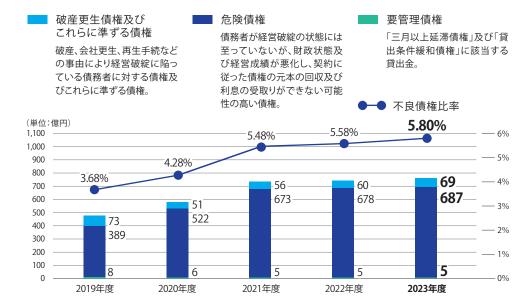
これまで同様、不良債権に対する適正な引当を行い、厚い内部留保とあわせて万全の備えをしています。

#### ■信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位:億円)

区 分		2022年度	2023年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		60	69
危険債権		678	687
要管理債権		5	5
	三月以上延滞債権	_	_
	貸出条件緩和債権	5	5
/Jヽ 計(A)		743	762
保全額(B)		688	713
	個別貸倒引当金(C)	53	43
	一般貸倒引当金(D)	0	0
	担保·保証等(E)	635	670
保全率 (B) / (A) (%)		92.6%	93.6%
引当率((C)+(D))/((A)-(E))(%)		49.4%	47.3%
正常債権(F)		12,571	12,365
総与信残高 (A) + (F)		13,315	13,127
不良債権比率 (A)/(A)+(F) (%)		5.58%	5.80%

#### ■金融再生法ベースによる不良債権比率と残高推移





## 法人のお客さま

当金庫は、中小企業専門の金融機関として「日本を支える中小企業」の事業経営・成長をサポートすることにより、地域経済の持続的発展・活性化に貢献しています。

## コンサルティング活動

当金庫は、お取引先へのコンサルティング活動を通じて"お客さまから選ばれる金融機関"をめざしています。日々の会話から得られるあらゆる情報を営業店と本部で共有し、関連・グループ会社や専門機関と連携してお取引先企業のライフステージにあわせたコンサルティングと最適なソリューションの提供を追求しています。また、目利き力を高め、担保や保証に過度に依存しない事業性評価に基づいた融資に積極的に取り組んでいます。



企業のライフステージにあわせたコンサルティング

創業期

972先 198億円 成長期

2,974先 1,263億円 安定期

10,708先 5,905億円 転 換 期

2,974先 1,352億円

#### ライフステージ別の経営支援体制(全与信先17,628先、融資残高合計8,721億円)

ライフステージの 区分 • 創業期: 創業、第二創業から5年まで

●成長期:売上高平均で直近2期が過去5期の120%超

●安定期:売上高平均で直近2期が過去5期の120%~80%

●転換期:売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満

および貸付条件の変更または延滞がある期間

(融資残高は2024年3月末)

2024年3月末時点で、当金庫をメインバンクとしてお取引いただいている企業(8,543先・融資残高5,724億円)のうち、経営指標の改善が見られた先は6,198先、経営改善先に係る融資残高(年度末)の推移は、2022年は3,415億円、2023年は4,126億円、2024年は4,301億円となっています。また、事業性評価先数は7,653先・融資残高5,497億円で全融資先・残高に占める割合は、先数43.4%・残高63.0%となりました。



## スタートアップ支援

創業相談会を定期開催するほか、起業・創業イベントやビジネスプランコンテストなどへの参画、事業の将来性や成長性を適切に評価する「創業支援融資」「あましん創業・成長サポートファンド」などの資金面でのサポートに積極的に取り組んでいます。2023年度に当金庫が関わった創業・第二創業支援件数は1,171件となりました。

※設立5年未満の企業への融資、創業融資の取組件数、創業塾参加者数などの合計

## 海外ビジネス支援

海外での駐在経験者や外国為替の担当者など、専門知識を持った職員が支店担当者とともに信金中央金庫や海外の銀行をはじめとする提携企業と連携して、お取引先企業の海外ビジネスをトータルでサポートしています。信用状(L/C)取引や海外への送金、海外からの送金受取りなど、貿易(輸出・輸入)取引もお手伝いしています。



あましんの経営体制

## 経営改善·事業再生支援

お取引先の経営改善・事業再生支援については、価値創造事業部を中心に営業店と本部が一体となって事業の早期再生をお手伝いしています。経営に関するアドバイスをはじめ、各種セミナー・相談会の開催、外部専門機関への橋渡しなどを行っています。当金庫が経営改善を支援している先は、2024年3月末時点で1,378先となっています。

## 事業承継·M&A支援

お取引先が抱える多種多様な相続ニーズにお応えし、価値創造事業部の専門スタッフが営業店や外部専門機関等と連携して課題の解決に取り組んでいます。事業承継支援セミナーや個別相談会の開催、税理士資格を持つ職員による自社株の概算株価試算、M & A の仲介サポートなどスムーズな事業承継のお手伝いをしています。





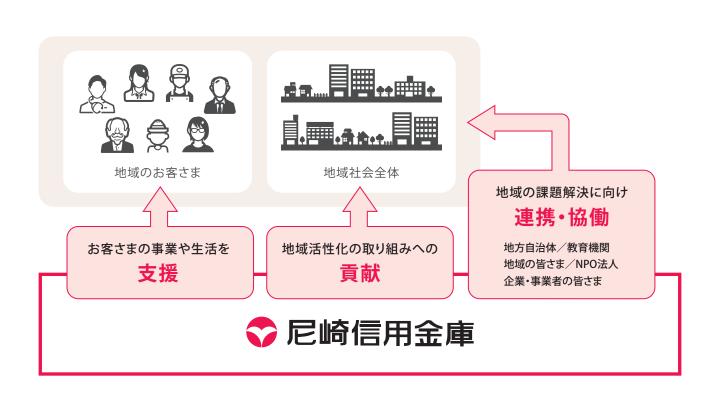
経営者保証に関するガイドラインへの取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を踏まえて策定した「経営者保証に関する取組方針」に基づき、ご融資における個人保証の必要性を、お客さまとの対話を通じて十分に検討し適切に対応しています。2023年度に当金庫が新規に無保証で融資をした件数は10,658件、新規融資に占める割合は43.93%、保証契約を解除した件数は264件となっています。

※「経営者保証に関する取組方針」の詳細は、資料編P.4をご覧ください。

### 地域の経済発展を支援

当金庫は「地域社会への貢献」を経営の基本方針に掲げ、地域経済の活性化と持続的発展に努めています。





## あましんビジネスポータル

法人・個人事業主のお客さまの経理業務の効率化などにお役立ていただける「あましんビジネスポータル」。本サービスでは、複数の金融機関の取引状況(残高や入出金の推移など)を視覚的にわかりやすくグラフ化して表示する機能や、ご来店不要で各種お手続きを可能とする機能、お客さまごとに最適な商品・サービスの情報が受け取れる機能などをWEB上でご利用いただけます。当金庫のWEBサービスの起点として、ぜひご利用ください。







## ビジネス情報誌「TeToTe」

地域経済の活性化をめざすビジネス情報誌「TeToTe」。 〈あましん〉だからこそできる「人」「まち」「仕事」をタイムリーに取り上げ、 地域の皆さまとの懸け橋となるよう情報発信に取り組んでいます。

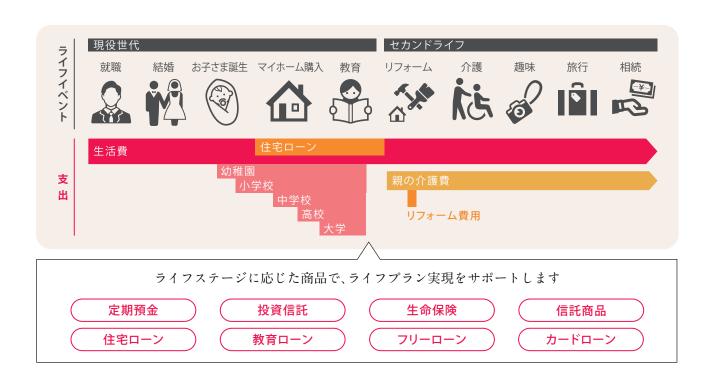


【「TeToTe」は、 当金庫のホームページから ご覧いただけます。



## 個人のお客さま

当金庫は、個人のお客さまのライフスタイルや資産状況・ニーズに応じて最適なアドバイスを行い、将来設計(ライフプラン)実現をサポートします。





## 多様化するニーズに最適な 提案をめざして

当金庫は個人のお客さまのライフプランに応じた最適なソリューションを提供することで、人生100年時代におけるお客さまの豊かな暮らしをサポートします。2023年4月より身近なコンサルティング担当者としてタイプ別の渉外係を配置し、一人ひとりのお客さまに寄り添い、幅広い金融サービスの提供を通じて、お客さまの資産を守る、活かす、育てるお手伝いをしています。







## 各種セミナー、 年金相談会などを開催

当金庫では、お客さまの多様なニーズにお応えするため、資産運用・相続などに関するセミナーを開催しています。

また、各営業店では定期的に年金相談会(予約制・無料)を開催しています。相談会では、専門のスタッフが年金の受給資格や請求手続きなどについてのご相談にお答えしています。年金相談会については、お気軽に本支店窓口までお問い合わせください。

# Pre-financial information

あましんの非財務ハイライトについてご紹介します。



E CO₂排出量\*1

(前年度対比15.7%削減)



E ガス使用量に係る CO。排出量\*1

(前年度対比0.6%増加)

(E) 電気使用量に係る CO。排出量\*1

(前年度対比16.6%削減)



地域貢献活動※2



尼崎市わがまちクリーン運動 延べ参加人数

**758**<sub>4</sub>



尼崎21世紀の森 除草・間伐活動 延べ参加人数

398

次世代への金融教育\*\*2 (おかね寺子屋、

金融経済教育セミナーの実施)

**8,247**<sub>\(\)</sub>



S) 有給休暇平均取得日数<sup>※2</sup>

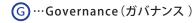
17.3

(S) 平均勤続年数<sup>※2</sup>



E)…Environment(環境)







兵庫県メインバンク調査 (株式会社帝国データバンク 2023年12月公表)

阪神南地区シェア1位

阪神北地区シェア1位

4.25%

25.26%

女性労働者比率 (2024年3月末時点)

女性役席者 (代理・係長)数・比率\*

(27.0%)



※役席者(代理、係長)における 女性役席者の割合

年代別職員数•比率 (臨時職員含む) (2024年3月末時点)

40代の職員 26

50代の職員

60代の職員

永年勤続表彰者数※2 30年

20年

31, 30,



(G) コンプライアンス 関連研修 延べ受講人数\*2

(G) SCO(シニアコンプライアンスオフィサー)

(G) ACO

(アシスタントコンプライアンスオフィサー)

合格者(2024年3月末時点)

S)格付



株式会社日本格付研究所(JCR)